

報道関係各位

2026年6月24日

「すべては子どもたちの笑顔のために」(証券コード 2749)

福岡県中間市 企業版ふるさと納税の寄付 ～中間市役所にて贈呈式の開催～

当社グループでは、「子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します」を経営理念に掲げ、子育て支援事業を推進しております。

この度、当社グループの社会貢献活動として、子どもたちを取り巻く様々な社会問題・課題解決に向け、2026年6月15日(月)、福岡県中間市(市長:福田健次)へ、「企業版ふるさと納税制度」を活用し、寄付を実施いたしました。その贈呈式が中間市役所にて開催されましたので、お知らせいたします。

ふるさと納税制度を活用した寄付金に関しては、未来(あす)を担う子どもたちへの様々な子育て支援及び児童の育成に活用いただく予定となっております。



中間市福田健次市長(左)と当社代表取締役社長坂井徹(右)

中間市では、「中間市子ども計画」において「すべての子どもが夢や希望をもち、笑顔があふれるまち なかま～だれひとり取り残さない!「子どもまんなか」社会をめざして～」を基本理念に掲げ、妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援を総合的に推進しています。

子ども家庭センター「me mom room(みまもるーむ)」を設置し、妊娠期から子育て期までの相談支援体制の充実を図るとともに、赤ちゃんのRSウイルス感染症の重症化予防を目的とした妊婦へのワクチン接種費用助成や学校給食費の無償化、高校生年代までを対象とした子育て世帯への給付金支給など子育て世帯の経済的負担の軽減にも積極的に取り組み、多角的な支援を展開しています。

当社グループは、同日に、中間市との間で、「地域活性化および子育て・教育支援の充実に関する包括連携協定」を締結しております。今回の寄付が、様々な子育て支援及び児童の育成の一助となることを祈念しております。

当社グループは、自治体との連携を強化し、子どもたちを取り巻く様々な視点で環境を整備することで、少子化対策や子どもたちの探求心、情操教育の一環になればと考えております。

今後も、自治体と連携を強化し、様々な子育て支援活動を推進してまいります。

■中間市について■

中間市は、福岡県北部に位置し、福岡市と北九州市のほぼ中間にある都市です（令和 8 年 5 月 末時点 38,377 人）。

中間市では、「中間市こども計画」において「すべてのこどもが夢や希望をもち、笑顔があふれるまち なかま～だれひとり取り残さない！「こどもまんなか」社会をめざして～」を基本理念に掲げ、こども家庭センター「me mom room(みまもるーむ)」を中心とした相談支援体制の整備や、妊婦への RS ウイルスワクチン接種費用助成、学校給食費の無償化など、子どもと子育て家庭への給付金支給などを支える施策を推進しています。

市長：福田健次

詳細はこちら(<https://www.city.nakama.lg.jp/>)

■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・認定こども園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援 最大手企業(東証プライム市場・証券コード 2749) です。運営施設数はグループ全体で357 施設(2026 年 4 月 1 日現在)となります。傘下に全国で保育園・学童 クラブ・児童館・ALT 事業を運営する株式会社日本保育サービス、保育園向け給食の請負などを行う株式会社ジェイキッチン、子育て支援施設向け英語・体操・音楽・ダンス・幼児学習プログラムの開発および提供・発達支援サポート、WEB マーケティング、保育関連用品の企画・販売、保育や発達支援に関する研修・保育所等訪問支援事業・子育て支援プラットフォーム「コドメル」の運営などを行う株式会社日本保育総合研究所、不動産の仲介、コンサルティングを行う株式会社子育てサポートリアルティ、人材紹介・派遣事業を行う株式会社ワンズウィル、テレビ熊本とその関係者との合併会社として ALT 事業 及び子育て支援事業を運営する株式会社 JP ホールディングス九州があります。

詳細はこちら(<https://www.jp-holdings.co.jp/>)

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本社 経営企画部 広報 IR 課

TEL: 03-6433-9515 FAX: 03-6455-8032

MAIL: jphd_pr@jp-holdings.co.jp

<https://www.jp-holdings.co.jp/>